

磁力連動
搬送方式を
新開発！

エアーと磁力の融合が叶える 新しい紙幣搬送システム

容易な
メンテナンス
が可能に

紙幣搬送部(非密閉)

紙幣搬送部
の非密閉化
を実現！

空気管(密閉)

超小型フロア
搭載の
省エネ設計

ホール
レイアウトの
自由度UP

紙幣搬送システム

NEW

ALTASIA

特許
取得済

アルタシア

新開発！紙幣搬送部と空気管の分離により従来の課題を克服した紙幣搬送システム

紙幣状態に
影響を受けない
安定搬送が可能

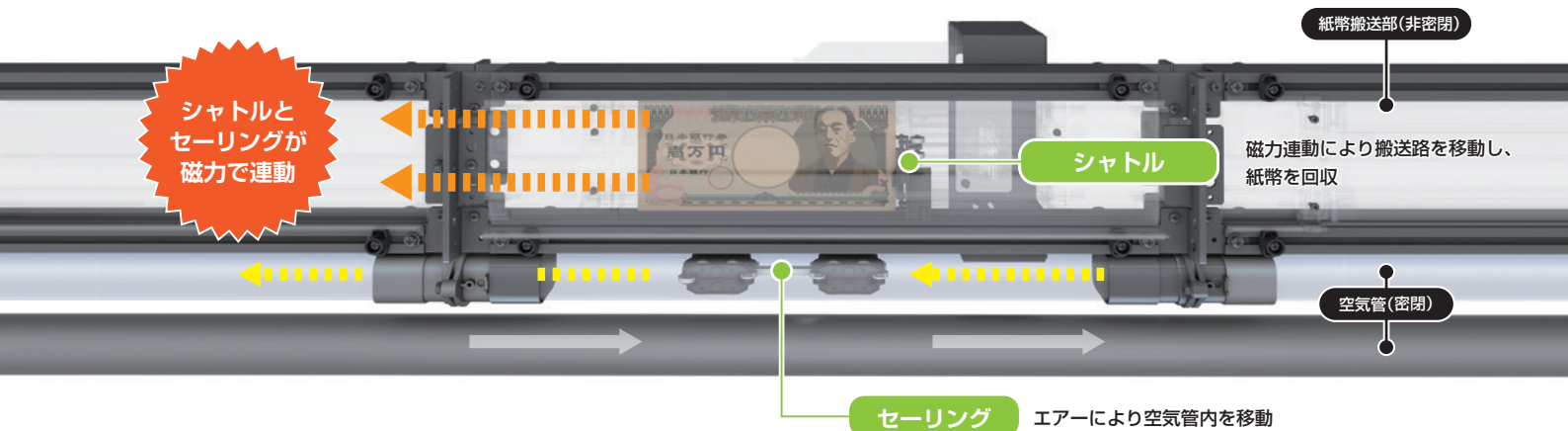
汚れや故障に強く
フィルター不要の
高い運用性

センサ配置により
トラブル箇所を
速やかに特定

紙幣の同時回収で
ランニングコスト
低減に貢献

次世代の紙幣搬送システム「磁力連動搬送方式」を新開発！

紙幣はシャトルに乗せて搬送され、空気管内を移動するセーリングと磁力で連動



安定搬送

シャトルに乗せて搬送することで紙幣媒体の影響が少なく確実な搬送が可能に

紙幣同時回収

投入された紙幣は搬送路内で一時待機し、まとめて複数枚同時回収

高耐久性

密閉された空気管内はホコリの吸排出をしないため、フィルター不要で汚れや故障に強い

簡単開閉

搬送部の非密閉構造により空気漏れを気にせず簡単に開閉。紙幣詰まりの解消も容易に

センサ配置

複数のセンサ配置により搬送状態をモニタリング。トラブル箇所も速やかに特定します。

流路切替装置

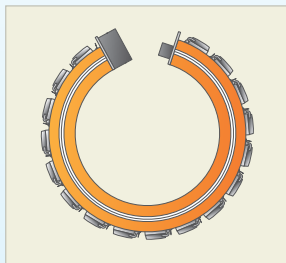
新開発の流路切り替えエア循環方式により反復運動による紙幣搬送が可能

省エネ設計と自由なホールレイアウトで機能的かつ快適なホール空間を実現

- 搬送時の消費電力が80wの超小型プロア2基を搭載。従来の搬送方式にかかる消費電力が約1/10と超省エネ運転を実現します。
- 紙幣同時回収による搬送回数の削減で装置の耐久性UP
- 往路と復路を兼ねる反復搬送方式を採用することで省スペースを実現
- R島には角度を1度ずつ調整できるRジョイントを使用



超小型プロア



R島

「ALTASIA」の仕様

■ 紙幣搬送ユニット

型 式	AL-100		
紙幣搬送	駆 動 方 式	空気圧制御によるセーリング駆動	
	搬 送 方 式	磁力連動による駆動搬送	
	一括搬送枚数	1~5枚/回	
使用電源	島端金庫より供給		

■ 島端金庫

型 式	AL-100-SS-01		
使用紙幣	日本銀行券(千円、二千元、五千元、一万円)		
スタッカー	紙幣収納枚数	約500枚(一般流通紙幣)	
	収 納 方 式	金種混合収納タイプ	
外形寸法	W297×H572×D280 ※オプションのパライトは含まず		
製品重量	24.8kg		
使用電源	電 圧	AC24V	
	周 波 数	50 / 60Hz	
消費電力	待 機 時	42W(標準島)	
	動 作 時	124W(標準島での回収収納動作時) ※システム構成・状態により変動します	
使用環境	動作温度	+5℃~+40℃	
	動作湿度	40%~80%Rh(ただし結露なきこと)	
外部出力	H C 出力	接点出力 10系統	
	パライト出力	接点/電圧出力 各1系統	

